

Stereo

2018

4

April

特集

賢者の選択!プリ・メインアンプ再考
国産ハイエンドの位相／国内5ブランド・12製品の立ち位置
海外中級プリメインの魅力を探る

特別企画 スピーカークラフト筆者競作集 最終回
カートリッジ物語「プラタナス」
グレートコンポーネント:フォーカルのいま





Creek クリーク

EVOLUTION 100A ¥370,000

通常の2ch駆動のほか、25W×4/chの駆動が行なえるユニークなプリ・メインアンプ。プラグインによる入力拡張も可能。MM、MC、MM/MC両対応のカードモジュールや、チューナーモジュール、DACとチューナーが搭載されたモジュールを増設することで、入力数を強化することが可能。自照式のボタンと、滑らかな操作が可能なヴォリュームノブを備える。

解像感

ソフト |-----★-----| シャープ

音色感

ウォーム |-----★-----| クール

描写性

音場 |-----★-----| 音像

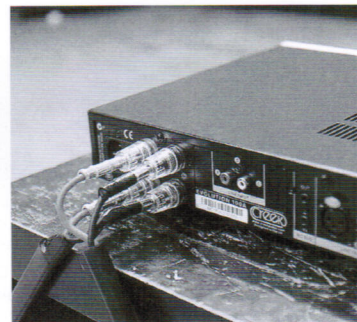
ブリつと前に出る旨味
手の届く範囲をメリハリよく描く箱庭サウンド

4chのバイアンプ駆動ができるユニークなアンプだ。今回の試聴機種の中では本機だけ若干高価だが、4chで駆動した際の實力は、やはりその分の価値を実感できた。一方で、2ch駆動ではその真価を持て余すので、是非ともバイワイヤリング接続可能なスピーカーを前提で使用したい。そのサウンドは、まさに「箱庭」という言葉がしっくり来るもの。手の届く範囲の音をしっかりと描き出すのだ。ソース内の情報全てを画一的に描くのではなく、音楽再生に必要な主要帯域だけを、メリハリ付けて描き出してくれるという印象。エレクトリックベースの美味しいポイントがブリつと前に出てくる感じが、穏やかな手触りを持ちつつも明度の高いヴォーカル表現など。ホールの余韻も、広さを再現しつつ、目の届く範囲を明解に浮かび上がらせる。

操作性は至って良好。滑らかな操作が可能なヴォリュームノブは、プッシュするとミューツが有効になる。インジケータの視認性もよい。ヘッドフォンアンプは、ごく一般的な内蔵品質だ。



SPEC ●出力:110W+110W(8Ω)、170W+170W(4Ω) ●プリ部入力端子:RCA×5 ●パワー部入力端子:RCA×1又はXLR×1 ●出力端子:スピーカー出力×2、PRE OUT×1 ●消費電力:最大500W、待機20W ●S/N比:>102dB ●周波数特性:10Hz~100kHz ±2dB/アンバランス、10Hz~50kHz ±2dB/バランス ●重量:9kg ●寸法:W430×H60×D280mm ●リモコン付属 ●問い合わせ先:ハイ・ファイ・ジャパン Tel.03-3288-5231

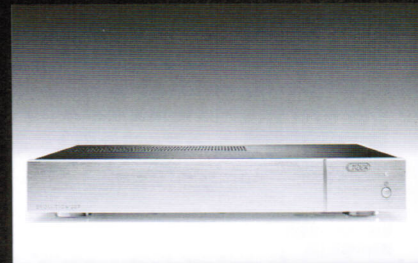
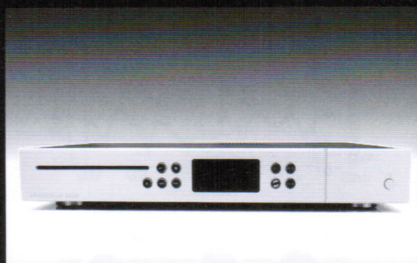


このアンプは4ch駆動で本領を発揮する。2ch駆動の音とは全く別物なので、試聴の際は試してみよう



EVOLUTION SERIES

from entry level to high-end amplifiers



Evolution 50CD DAC & CD Player ¥203,000/税別
Evolution 100CD DAC/CD/Pre-amp ¥290,000/税別
Evolution 50A Integrated Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥167,000/税別
Evolution 100A Integrated Amplifier 110W 8Ω G級 ¥370,000/税別
Evolution 50P Power Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥150,000/税別
Evolution 100P Power Amplifier 110W 8Ω G級 ¥290,000/税別

Creek Audio

Designed and Engineered in the UK

株式会社ハイ・ファイ・ジャパン 〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8 tel: 03-3288-5231 fax: 03-3288-5233

www.creekaudio.com / www.hifijapan.co.jp